



平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社MonotaRO

コード番号 3064 URL <http://www.monotaro.com>

代表者 (役職名) 代表執行役社長

(氏名) 鈴木 雅哉

問合せ先責任者 (役職名) 執行役管理部門長

(氏名) 甲田 哲也

TEL 06-4869-7190

四半期報告書提出予定日 平成26年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	32,413	31.8	3,149	4.8	3,181	5.3	1,862	2.8
25年12月期第3四半期	24,587	18.3	3,004	41.6	3,020	40.8	1,810	46.4

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 1,887百万円 (3.8%) 25年12月期第3四半期 1,819百万円 (46.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	30.48	30.01
25年12月期第3四半期	29.87	29.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第3四半期	15,945	8,497	52.9
25年12月期	14,505	7,355	50.2

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 8,427百万円 25年12月期 7,282百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	6.00	—	6.00	12.00
26年12月期	—	7.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,684	29.3	4,327	11.4	4,345	11.4	2,531	10.6	41.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年12月期3Q	61,756,200 株	25年12月期	61,458,400 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

26年12月期3Q	538,926 株	25年12月期	532,026 株
-----------	-----------	---------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期3Q	61,097,307 株	25年12月期3Q	60,635,069 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(当期の経営成績)

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安による原材料価格等の上昇懸念が残るものの、消費税増税後の反動減の影響が和らぐなか、経済政策及び金融政策の効果が下支えし、緩やかな景気持ち直しの方向で推移致しました。

当社が販売する工場用間接資材の主要顧客である中小製造業につきましても、景気回復の効果が波及しつつあり、当第3四半期連結累計期間全体としては、緩やかな景気回復基調で推移致しました。

このような環境下、当社は、検索エンジンへのインターネット広告(リスティング広告)の出稿と当社ウェブサイトを検索エンジンにおいて上位に現すための検索エンジン最適化(SEO)の取組みを主軸として顧客獲得活動を積極的に展開致しました。またその他にも、ファクシミリ、eメールや郵送チラシによるダイレクトメール、日替わりでの特価販売、カタログの発刊・送付等によるプロモーション活動を展開致しました。カタログに関しましては、2月半ばに発刊し、当社プライベートブランド商品の中から60カテゴリ・約1万点を掲載しました「経費節減カタログ vol.3」に加えまして、9月28日には、5月より新カテゴリとして追加しました「農業用品・園芸用品」と「厨房用品・キッチン用品」を含む全16分冊、掲載商品点数約37万点、総頁数約8,300頁、発行部数約210万部に及ぶ「間接資材総合カタログ REDBOOK vol.10」を発刊致しました。更に、3月26日から4月6日にかけて関西、名古屋、長野、静岡の4地域で、8月25日から9月7日にかけては関東、関西、名古屋、長野、静岡の5地域におきまして、テレビCMを放映して認知度の向上に努めました。加えて、購入頻度の高い消耗品を中心に、顧客により手間なく購入して頂けるよう、3月半ばから11商品で定期注文サービスを開始し、7月末には対象商品を47商品に拡大致しました。

一方、当社の成長に対応して1日当たりの最大出荷個数を増やすと共に在庫保有能力を増強すべく、延床面積約13,000坪から成る「尼崎ディストリビューションセンター」の本格稼働を7月より開始し、9月末時点において取扱商品としては約800万点、当日出荷を可能とする在庫商品点数としては約14万点を取り揃えました。また当社の豊富な取扱商品の中から、より多くの顧客に、必要な商品をより簡単に見つけて注文頂けるよう、ウェブ上での様々なテストを継続して実施し、9月2日にはバイク部品取扱点数約11万点のうち約5万点を検索対象とする「バイク部品検索サービス」の提供を開始するなど、利便性の向上にも注力致しました。

これらの施策を実施したことにより、当第3四半期連結累計期間中に205,852口座の新規顧客を獲得することができ、当第3四半期連結会計期間末現在の登録会員数は、1,328,143口座となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は32,413百万円(前年同期比31.8%増)、営業利益は3,149百万円(前年同期比4.8%増)、経常利益は3,181百万円(前年同期比5.3%増)、四半期純利益は1,862百万円(前年同期比2.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して1,439百万円増加し、15,945百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末と比較して465百万円増加した結果、13,126百万円となりました。流動資産が増加した主な要因は、売掛金の増加718百万円及び商品の増加428百万円等によるものであります。固定資産は973百万円増加して2,818百万円となりました。主な要因はリース資産の増加705百万円であります。

負債につきましては、前連結会計年度末と比較して298百万円増加し、7,447百万円となりました。流動負債は前連結会計年度末と比較して192百万円増加した結果、6,980百万円となりました。流動負債が増加した主な要因は、買掛金の増加432百万円、リース債務の増加261百万円及び未払法人税等の減少562百万円等によるものであります。固定負債は105百万円増加して467百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して1,141百万円増加し、8,497百万円となりました。これは主として四半期純利益1,862百万円及び配当金の支払793百万円等によるものであります。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は前連結会計年度末と比較して2.7ポイント増加し、52.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年7月29日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位 : 千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,248,933	2,950,517
売掛金	3,760,722	4,479,011
商品	3,023,337	3,451,423
未着商品	92,195	137,003
貯蔵品	126,538	456,542
未収入金	1,186,340	1,389,211
その他	250,456	290,345
貸倒引当金	△28,206	△27,754
流動資産合計	12,660,319	13,126,302
固定資産		
有形固定資産	404,501	1,066,289
無形固定資産	870,468	954,140
投資その他の資産		
差入保証金	435,263	666,212
その他	151,991	148,444
貸倒引当金	△17,001	△16,189
投資その他の資産合計	570,252	798,466
固定資産合計	1,845,222	2,818,896
資産合計	14,505,541	15,945,198
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,667,310	3,100,140
短期借入金	1,300,000	1,300,000
1年内返済予定の長期借入金	88,901	89,487
リース債務	6,608	268,277
未払金	1,316,045	1,370,155
未払法人税等	1,045,432	482,670
賞与引当金	35,725	107,786
役員賞与引当金	20,756	7,606
商品自主回収関連引当金	64,277	24,027
その他	242,700	229,849
流動負債合計	6,787,758	6,980,001
固定負債		
長期借入金	179,564	90,076
リース債務	21,034	292,819
退職給付引当金	1,467	7,194
役員退職慰労引当金	116,680	46,112
商品自主回収関連引当金	7,822	—
その他	35,408	31,743
固定負債合計	361,977	467,946
負債合計	7,149,735	7,447,948

(単位 : 千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,821,473	1,856,712
資本剰余金	626,010	661,249
利益剰余金	4,950,943	6,019,710
自己株式	△143,063	△163,034
株主資本合計	7,255,363	8,374,637
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	26,957	52,703
その他の包括利益累計額合計	26,957	52,703
新株予約権	73,484	69,909
純資産合計	7,355,805	8,497,250
負債純資産合計	14,505,541	15,945,198

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	24,587,823	32,413,688
売上原価	17,117,027	23,112,380
売上総利益	7,470,795	9,301,308
販売費及び一般管理費	4,465,990	6,151,552
営業利益	3,004,805	3,149,755
営業外収益		
受取利息	504	445
為替差益	8,360	21,940
その他	20,575	28,537
営業外収益合計	29,440	50,923
営業外費用		
支払利息	8,774	9,912
たな卸資産処分損	3,149	7,425
その他	2,254	1,722
営業外費用合計	14,177	19,061
経常利益	3,020,068	3,181,617
特別利益		
固定資産売却益	—	90
子会社株式売却益	138,404	—
商品自主回収関連補償金	55,791	—
特別利益合計	194,195	90
特別損失		
固定資産除却損	6,573	30,616
商品自主回収関連費用	218,448	—
特別損失合計	225,021	30,616
税金等調整前四半期純利益	2,989,242	3,151,091
法人税、住民税及び事業税	1,328,761	1,242,031
法人税等調整額	△150,493	46,865
法人税等合計	1,178,267	1,288,897
少数株主損益調整前四半期純利益	1,810,974	1,862,194
少数株主利益	—	—
四半期純利益	1,810,974	1,862,194
少数株主利益	—	—
少数株主損益調整前四半期純利益	1,810,974	1,862,194
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	8,327	25,745
その他の包括利益合計	8,327	25,745
四半期包括利益	1,819,302	1,887,939
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,819,302	1,887,939
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業は、工場用間接資材販売業の単一セグメントに属し、地域別には国内事業以外の事業の重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。